

一般社団法人群馬建築構造設計事務所協会 GSAS

「令和4年度 第13回通常総会、講演会および懇親会」報告

令和4年6月

GSAS 会長 山口幸治

GSAS 理事 相場昭伸

6月3日(金)、ホテルメトロポリタン高崎において、令和4年度第13回通常総会が、会員34名の参加（内委任状15名）にて開催され、総会は円滑に進行し、予算・事業計画が承認されました。

総会後には『地震に対する安全性能～免震構造・制震構造と新技術～』と題し、受講者は65名（内オンライン参加10名）参加にて、講演会が2部構成にて開催されました。

第1部「免震構造と制震構造」を(株)免制震デバイス様に会場にて、第2部「新技術 RC-S 混合構造の新たな可能性」を黒沢建設(株)様にオンラインにて講演していただきました。

普段から採用している耐震構造に加え、免震構造や制震構造、そして新技術 RC-S 混合構造など、我々技術者が地震に対する安全性確保の幅が増える興味深い講演となりました。

また講演会後には2年ぶりとなる懇親会がコロナ対策を行いながら開催されました。群馬県県土整備部建築課長の杉田様をはじめ多くの来賓の方に参加していただきました。会員、賛助会員ともに久しぶりの対面での懇親会は有意義なものとなりました。

